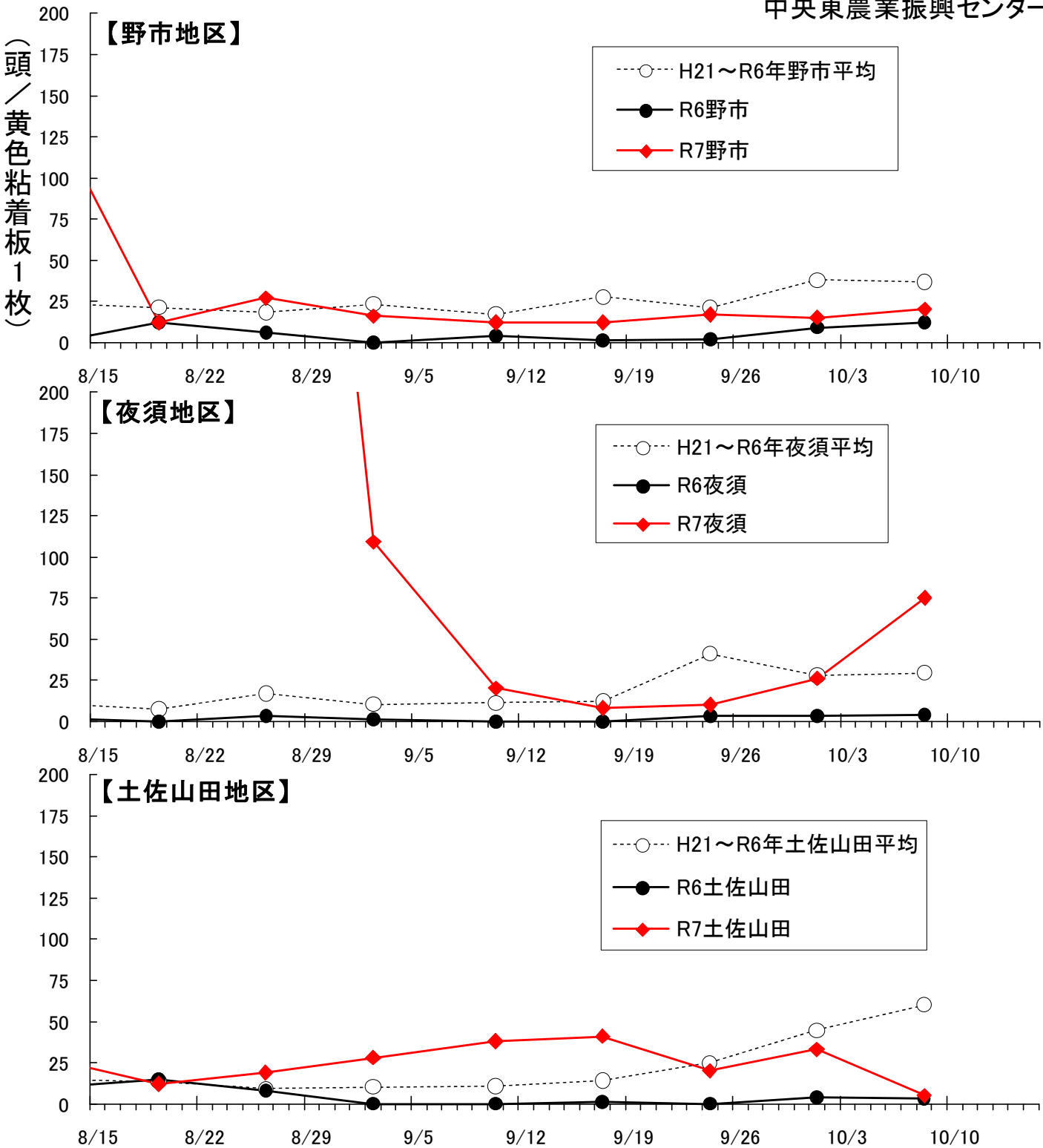


アザミウマ類の野外発生状況

R7年10月8日調査
中央東農業振興センター



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

捕殺数は夜須地区では増加、野市地区ではやや増加しました。また、土佐山田地区では捕殺数は減少しました。露地ニラを中心に被害葉がみられますので、ローテーション散布など適切な防除を実施しましょう。また、平均気温が20～25℃程度になると、アザミウマ類が増殖しやすい条件に近づくため、よく観察して早期防除を心がけましょう。